



絆と活力あるまちづくり

総務常任委員会副委員長 議会運営委員会委員 会派:さくら会
皆様のご意見を代弁し、市政に反映して参ります。



お静かな新年をお迎えのことと存じ上げます。

昨年は皆様方よりご声援頂き、またお世話になりありがとうございました。

本年もよろしく願い申し上げます。

発議案第3号 大学誘致に関する議案を提出しました! 原案可決

第四次佐倉市総合計画の主要課題として、人口減少、少子高齢化への対応が挙げられているところであります。平成三十二年には、本市の生産年齢人口は現在よりも約一万六千人減少し、九万八千人程度となると推計し、扶助費の増大や市の活力そのものを減退させる要因となることから、この十年間に現在の人口及び生産年齢人口を減少させない施策を進めていく必要性があります。

このような状況下、生産年齢人口、交流人口、定住人口の増加施策として、大学を誘致し、産官学の連携による、教育機能の促進と地域社会の高等教育機会の確保により、教育環境の整備をはかり、大学との連携による知見の共有、市民の生涯学習による地域活動の活性化、社会資本としての活用が考えられるところであります。

本市と連携協定を結んだ学校法人順天堂は、江戸時代後期、佐藤泰然が近代医学の場を佐倉に設けた事に始まり『日新の医学、佐倉の林中より生ず』と今に語り継がれ、育まれた好学進取の精神は今日佐倉市の教育における指針の一つとなっているところであります。幸いにして、佐倉ゆかりの大学は順天堂大学、女子美術大学、津田塾大学、青山学院大学があり連携協定をはじめ今後の展開も期待するところであります。

このような、佐倉市の強みを生かした大学誘致は佐倉市の発展はもとより、次世代に良質な資産の一つを引き継ぐことに繋がり、また大学誘致による生きた佐倉学をとおして、郷土佐倉に誇りを持ち、永年にわたって培われてきた伝統を継承し、新たな文化を創造するとともに、豊かな生き方のできる人材を育てる事が出来るものと考えます。

よって、佐倉市の人口減少と少子高齢化への対応と高等教育環境の整備、経済振興の活性化と品格ある佐倉市に期するため、佐倉市として最善を尽くして順天堂大学を佐倉市に誘致して下さるよう要請するものであります。

右、意見書を提出する。

平成二十四年十二月十七日

佐倉市長 宛

佐倉市議会

※佐倉市議会として順天堂大学の誘致を要請する事が賛成多数で可決されました

企業誘致についての市長の姿勢を伺う？

問 他自治体、海外立地と佐倉市の優位性を踏まえて、市長の企業誘致の姿勢を伺う？

答 財源確保、あるいは雇用の創出の観点から、「企業誘致」は積極的に取り組むべき施策であり、ぜひとも成長分野企業を含む優良企業の誘致を図ってまいりたいと考えております。

来年8月竣工の予定で佐倉第二工業団地内の23,000㎡の土地に、延べ床面積1万㎡の新たな企業立地が予定されており、また、江原台で太陽光発電施設1か所(4ha)が10月から稼働しているほか、ちばリサーチパーク内でも1か所(1.7ha)が年度内に稼働する予定であります。

日経新聞(12/4)記事～「世界を見渡した企業誘致策として、国内自治体が中途半端な規模で競争しても効果が薄く、国内に必要な産業と雇用を守るために、国と自治体が連携した大規模な策が求められています。」国からの副市長・理事の活躍に期待します



薬物乱用防止教育・受動喫煙の害について伺う？

問 佐倉市内の小中学校で、薬物乱用防止教育と受動喫煙の害はどのように教育されているか伺う？たばこの煙は、吸う煙(主流煙)よりも火のついた方からの煙(副流煙)に害があるものが多く含まれています。たばこを吸っている人のそばで、この煙を吸う受動喫煙は健康に害があり、主流煙に比べて副流煙には、タールが3.4倍、一酸化炭素が4.7倍、ニコチンが2.8倍、含まれています。

答 小学校では、警察署職員や学校薬剤師・佐倉むらさきライオンズクラブなどの外部講師を招き薬物乱用防止教室を開催し、中学校では、保健体育科の授業で薬物の危険性をより詳細に学んでおります。また、児童生徒の喫煙防止の指導とともに、受動喫煙の健康面への害について知らせていくことは、大切なことであると考えております。

14歳までに喫煙をするとがんになる確率が約4倍、心臓病は10倍になると言われています。また、薬物乱用に手を染める青少年の99パーセントは喫煙者であり、未成年者の喫煙は非行の入り口となっているのが現状です。



佐倉市議会議員

橋岡協美(はしおかきょうみ)

佐倉市ユーカリが丘4-1-E3101

TEL090-7816-7745

FAX043-488-3553

kyomihashioka7745@yahoo.co.jp



橋岡 協美

ブログ&ホームページ

<http://blog.goo.ne.jp/hashioka-kyomi>

<http://www.catv296.ne.jp/~hashioka-kyomi/>